

《和泉市》

大阪府立和泉総合高等学校（全日制）

和泉市富秋町1-14-4

和泉工業高校から総合高校に改変され、平成30年度からエンパワメントスクールとなった学校です。1年次で基礎的な学習を行い、2年次から3系列（くらしと保育・ものづくり・ステップアップ）のいずれか1つを選択し、専門的な学習をします。例年、3年生のうち約半数が就職します。就労において、ものづくりに興味を持つ生徒が多くいますが、エンパワメントスクールになり、他の分野に興味を持つ生徒の人数が増加傾向にあります。

大阪府立和泉総合高等学校（定時制の課程）

和泉市富秋町1-14-4

「自動車」「ものづくり・ビジネス」「パソコン・英会話・教養」の3系列を持った総合学科の学校です。夜間定時制であることと系列の特徴を活かし、多様なニーズをもった生徒が、目標に向かって柔軟に学び、チャレンジできる学校です。フォークリフトをはじめとする小型建機や、溶接などの資格取得にも力を入れています。昼間には、アルバイトや仕事をしている学生も在籍し、就業意識の高い生徒も少なくありません。卒業時には3分の2の生徒が就職をします。

大阪府立伯太高等学校

和泉市伯太町2-4-11

創立43年目を迎えました。総合学科の特徴として、他のカリキュラムの学校と比べて選択できる授業数が多く、「自分の未来を自分でデザイン」しやすい学校になっています。生徒はそれぞれ5つの系列に所属しており、それぞれの興味・関心や進路実現に合わせて課題を見つけ、その課題をクリアするために必要な授業を選択しています。学校としても、3年間を見通して様々な進路関連の行事を行うキャリア教育に力を入れています。例年、70～90名程の生徒が就職を希望しており、女子がそのうちの7割を占めるという特徴もあります。多くが地元での就職を希望し、企業の力になれるよう、日々奮闘しています。我々教員も一丸となって、地域の方々に認めていただける生徒を育てていくために、励んでまいります。

大阪府立信太高等学校

和泉市葛の葉町3-6-8

本校は創立38年目を迎えた全日制普通科の府立高校です。基礎的学習指導、生活指導、部活動指導に力を入れており、近年の進路実績、部活動実績、近隣地域からの評価は非常に高くなっています。素直で明るく礼儀正しい生徒が多い学校です。生徒は進路実現に向けて、積極的にガイダンスや体験などに取り組んでおり、例年、100名程度が就職を希望しています。

《泉大津市》

大阪府立泉大津高等学校

泉大津市北豊中町1-1-1

泉-OHTSU Method:「泉(学校生活)」で4つの力を吸収し、
「心幹(どんな社会でも揺るがない心の幹)」を育み、
「OHTSU(進路指導)」で進路実現を叶える。

このキャッチフレーズで、泉大津高校は3年間で、生徒の希望する進路実現を夢ではなく、現実にしていくため、教員と生徒が日々努力している学校です。就職者数はあまり多くはないですが、毎年40~50人が地元から大阪府全域に就職しています。

《高石市》

大阪府立高石高等学校

高石市千代田6-12-1

進学希望者は約95%、学校行事・クラブ活動も非常に盛んな学校で、2年次よりコース選択制になっています。就職者は10人程度と少ないですが、基本的な生活習慣が身についた常にしっかりした生徒が希望します。離職率も低く、卒業生は各々の職場で頑張っています。

羽衣学園高等学校

高石市東羽衣1-11-57

私立高校です。就職希望者は10名程度です。もともとは女子高でしたが、平成25年4月より男女共学化しました。

《支援学校》

大阪府立和泉支援学校

和泉市池上町2-4-6

本校は、知的障がいのある児童・生徒が学んでいる支援学校で、JR阪和線「信太山駅」から700mに所在します。児童・生徒は、和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町に在住しており、小・中・高等部あわせて307名が在籍しています。高等部に卒業後の職業自立をめざした職業コースを設けて、進路指導の一環として、企業のご協力のもと「インターンシップ」を実施しています。毎年2・3年生時に年2回(6月・10月)のインターンシップを経験することで、生徒自身が職種の適性を知る機会になっています。実習を通して10名程度の障がい者雇用枠での就職に繋がっています。主な職種としては、サービス業(スーパーマーケット、衣料品店、ドラッグストア等)、介護補助(老人介護施設、病院)、清掃業(特例子会社)、飲食業(調理補助、洗い物)、倉庫業(商品管理バーコード読取り作業)などがあります。まずは実習の受け入れをご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※今年は新型コロナウイルスの影響でインターンシップの期間を6月には実施せず、7月下旬に延期する予定です。